

第2回サイエンスフォーラムを開催します～ 11月25日、ぜひご参加ください～

「女性研究者としての道を切り拓いて～本学
名誉教授 故岡本歌子先生の足跡に学ぶ～」

- 日時 11月25日(月) 13:10-14:40
- 場所 KAC 941 講義室
- 講演 和中敬子氏(元血栓止血研究神戸プロジェクト主任研究員/神戸総合医療専門学校非常勤講師/栄養学部研究員)
- 対談 和中敬子氏
山下勉先生(栄養学部長・教授)

岡本歌子先生は、戦後の困難な時期を子育てと両立しながら、先駆的研究者として多くの業績を残されました。先生の開発されたトラネキサム酸は、産後出血によるリスクから、今もたくさんの女性を救っています。本学栄養学部教授時代の教え子であるお二人とともに、岡本先生の足跡から学びます。貴重な機会ですので、ぜひご参加ください。

子育て支援リーフレット【2019年版】を配布中!

国、自治体、本学の子育て支援制度やサービス、問い合わせ先などを紹介したリーフレットの2019年版を作成し、配布しています。

追加部数を必要とされる方は、男女共同参画推進室までご連絡ください。



お父ちゃんの子育てはなし

連載
第5回

結婚以来、共働きなのであらゆる家事を分担することは当然のルールだった。子供が生まれて以降、自然と役割分担が生まれてきた。私は炊事をあまりしなくなった。料理をすることが嫌いなわけではない。子供の口に合う料理を考えることが面倒になったからだ。うちの子供は同じ料理を2日続けて出すと文句を言う。

しかし、私の作る料理の中で、そんな子供が喜んで食べるものがある。豚肩ロース肉の塊を1週間塩漬けて香味野菜とともに煮込んだポテ、ハーブソルトで味付けし低温調理した鶏ムネ肉。どちらも工程は単純だが時間がかかる。忙しい妻には作れないものだ。これなら2日なら続けて食べてくれる。3日目には飽きたと言われるが。最近料理教室で教わってきた料理を子供が作ってくれる。結構上手くできている。誕生日はバースデーケーキはいらさないから、生ハムの盛り合わせという小学2年の娘である。

(現代社会学部准教授 日高謙一)

ランチミーティングにご参加ください～出入り自由ですので、少しの時間でもぜひどうぞ～

「女性活躍推進法」及び「次世代育成支援対策推進法」に基づく本学一般事業主行動計画が、それぞれ来年3月に計画期間を終了するため、総務部において、次期計画の策定に取り組みられています。女性活躍や子育てとの両立などについて、ざっくばらんに意見交換しませんか。

- 【KAC】12月4日(水) 11:50～13:40
42A会議室
- 【KPC】12月6日(金) 11:50～13:40
D号館1F会議室

※当日参加できないけど、という方は、男女共同参画推進室にご意見をお寄せください。

第1回森わさ賞候補者募集の締め切りが近づいています

研究・教育・社会貢献活動において優れた功績をあげた女性の教職員・卒業生・修了生を顕彰する「森わさ賞」の締め切りが近づいています。自薦/他薦、分野を問わず、ご推薦・ご応募をお待ちしています。詳細は本学HPから「男女共同参画推進への取り組み」→「取り組み・案内」→「森わさ賞」へと進んでご覧ください。

- 推薦書の締め切り: 11月29日(金) 15:00

市民公開講座「男女の活躍と働き方改革セミナー」を開催しました～10月9日(KAC)「自分らしいWLBを考えよう」・10月11日(KPC)「活躍」するってどんなこと?～」

神戸市受託事業の上記セミナーを、共通教育科目「男女共同参画推進論」の市民公開講座として開催しました。両キャンパスあわせて約180名が参加しました。藤島一篤さん、北尾真理子さんの講演のあとは、神戸市課長からの「こうべ男女いきいき事業所」表彰制度の紹介、さらに表彰企業の兵神装備(株)、あいおいニッセイ同和損保(株)の女性管理職の方々より、働き方改革のための取り組みを伺いました。学生からは、「女性が活躍できる職場とそうでない職場の違い」や、「育児休業を取りやすくするための工夫」といった質問があり、活発な意見交換が行われました。登壇者がみな、仕事をやる上で悔しかったことよりも、やりきった喜びのほうが大きいと話しておられたことが印象的でした。



神戸学院大学 男女共同参画推進室

住所 神戸市中央区港島1丁目1番地3

電話 078-974-1551(代表) 内線 84453

078-571-0927(直通)

メール danjokyodo@j.kobegakuin.ac.jp